



住宅省エネ 2023 キャンペーン

【国】補助金・助成金制度

3省連携の3つの新しい補助金、助成金制度がスタートします！

住宅の省エネ化を強く推進する目的で設置され、既存住宅の省エネリフォームを支援することで、省エネ住宅を増やしていく施策になります。



01 住宅の断熱性向上のための先進的設備導入促進事業（経済産業省・環境省）

02 こどもエコ住まい支援事業（国土交通省）

03 高効率給湯器導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金（経済産業省）

3つの補助金制度を併用すれば、リフォーム工事内容によっては・・・

一般世帯で・・・・・・ **最大 245 万円**

子育て・若者夫婦世帯で **最大 260 万円** が可能になります。



補助金を受けるには、クリアしなければいけない条件もあります。

契約期限、工事期限、交付申請期限など。製品によっては、発注から納品、工事まで数か月かかる物もあります。

どんな製品が補助金対象になるかなど、ご検討される場合は早目にご相談下さい。

詳しくは、リクシルリフォームショップ 三和株式会社 までお願いします。

大切なお知らせ

住宅点検のご案内・お申込み方法変更

住宅点検のご案内、お申込み方法が変更となります。公式アプリ「家ッホー」のご登録をお願いいたします。ご登録がお済のお客様へは、住宅点検のお知らせがアプリに通知されます。お知らせが届きましたら、アプリ上より点検希望日を選択し、アプリよりお申込み下さい。日程が決まり次第アプリへお知らせいたします。なお、インターネット環境のないお客様は、引き続き書面にて点検のご案内を郵送させていただきますので、お電話にてご連絡くださいますようお願い申し上げます。

「家ッホー」お申込みフォームはこちら▶



編集後記

待ち遠しかった春がそこまでできていますね。皆様どんな春の訪れを感じていますか？

今年の冬は大寒波の影響で非常に寒い日がありましたね。弊社にも、凍結のお問い合わせが多数ありました。我が家は冬は、部屋間の移動に小さな勇気が必要です。部屋間の温度差が大きいため、暖かい部屋からの移動は、肩をすぼめてちょっと小走りになってしまいます。我が家とは対照的なのが、主人の実家。SW工法で建てられた家は一年中快適！部屋間の移動も温度差はほとんど感じません。家にいながら「よし行くぞ！」なんていう小さな勇気が必要なんることもありません。実家へ遊びに行くと、性能の違いを肌で実感します。

SW工法の家で育ったご兄弟が、SW工法の家を建ててくださいました。素敵なご縁に大変感謝しております。そのご兄弟のお子様たちが成長し、新しい家族を持つ頃には、どんな性能の家を選ぶのか？そして、一般住宅とSW工法の違いを感じている我が子は、どんな家を選ぶのか？！ちょっとワクワクドキドキな遠い未来を想像し、小さな勇気のいらない、暖かな春はまだかまだかと待ちわびています。



SANWA Group

株式会社 三和住建

042-794-3030

東京都町田市忠生3-7-15

リクシル
リフォームショップ三和 株式会社

042-794-0320

東京都町田市忠生3-7-21

資産活用 ご縁の窓口

042-794-3015

東京都町田市忠生2-28-3



さんわ四季報

SPRING

2023 vol.85

高性能住宅工法 450 棟達成!! SW (SUPER WALL)

弊社は 1995 年より、SW 工法（スーパー・ウォール工法）の家づくりをスタートして、2022 年 12 月時点で 450 棟となりました！！これもひとえに皆様のおかげと大変感謝しております。本当にありがとうございました。

この SW 住宅を 2 世代に渡り選んでいただいた、S 様ご家族のお話をさせていただきます。

いちばんに、暮らす家族のコト × 家族楽しんてる？

～つないだバトン～



S 様ご夫婦とのご縁は 2012 年にさかのぼります。2012 年に弊社 SW (スーパー・ウォール) 住宅を購入いただいたのが始まりです。

S 様家は、建築当時 8 人家族！ワイワイ楽しい家づくりがスタートします。私共も、とっても和やかに、楽しく家づくりをさせていただきました。どこにいても楽しい声が聞こえてきて“家族楽しんてる？”がぴったりのご家族です。

S 様は、SW 工法に当時としては先進的な太陽光発電システムをプラスして建築されました。その後、2015年にパリ協定が採択され、脱炭素社会の実現に向け、一気に省エネ住宅が主流となりました。今ではほとんどの方が選ばれる、太陽光発電システムを先駆けて導入し、S 様は先見の明がありますね！

先進的な住宅で過ごされていました、娘さんや息子さん達は、その後、素敵なご縁で家庭を築かれ、巣立って行きます。ご家族思いの S 様ご夫婦は、子供達の巣立ちを喜びながら、「何かできないか？」と、2020 年に当時一緒に家づくりをした営業に連絡をくれます。巣立った、子供達にも、安心して暮らせる家を探したいとのお話をいただき、弊社営業は動き始めます。一緒に色々と探している時、弊社ご縁の窓口に、地元の方から土地の活用についてのご相談がありました。その土地に分譲住宅を建築する計画が決まり、すぐに S 様ご夫婦へご連絡。SW 工法、

省エネ住宅は、S 様ご家族は良さを体感済みです。一気に話が進む中で、家づくりをするなら「SW 以外考えられなかった」と息子さんにおっしゃっていました。これに娘さん家族も賛同され、2 家族の家づくりがスタートします。2023 年に、それぞれの思いが詰まった素敵な住宅が完成しました。

10 年前に S 様ご夫婦が選んだ SW 工法の住宅と一緒に住み、SW の良さを感じていた、娘さんや息子さんから「SW 以外考えられない」と、2 世代に渡り SW を選んでいただいたこと、信念をもって続けて良かったと思う瞬間でした。“いちばんに、暮らす家族のコト”を考え SW 工法を選んだご両親から、お子様たちへ渡されたバトンが、また次の世代へと繋がって行くことを願い、「健康・快適・安心・安全」な家づくりを続けて行きます。長く快適に住み続けていただけるように、メンテナンス部門、リフォーム部門、共に手を取り合って、皆様に寄り添い続けられるように、日々の努力とさらなる技術向上を目指し、SW 工法 500 棟に向け頑張って行きますので、これからもよろしくお願いいたします。素敵なご家族様とのご縁に感謝しつつ。

日本最古の民家 神戸市 箱木家住宅【箱木千年家】

日本最古の民家、箱木家住宅をご存じですか？箱木家住宅から現在まで私達は家づくりに何を求めてきたのでしょうか？箱木家住宅は、家の半分を土間が占め、壁が多く閉鎖的です。住まいというよりは「身を守る為のもの」という要素が強いですね。この時代を生きていたら、雨風がしのげて、窓などに開けられない場所が欲しくなるでしょう。そこから、住宅は時代と共に変化していきます。現在は地球環境を守りながら、我々の快適や健康も考える時代です。三和住建が目指している「健康・快適・安心・安全」を叶えてくれるのが、高断熱・高気密の SW 工法の住宅です。未来はどんな性能の住宅が出てくるのでしょうか？！楽しみですね。





畳リビングとウッドデッキで家族時間を上手に楽しむ家。

近くの社宅にお住まいだったN様。お子様の成長と共に家族の拠点を作りたいと家づくりがスタートしました。四季を感じる閑静な住宅街で見つけた土地は、道路との高低差がありましたが、高低差を生かして通行人からの視線を気にせず過ごす事のできる住まいが完成しました。1階の中心は広々とした畳スペース。畳でくつろぐ生活がしたいと当初からお考えで1階は小上がりの「畳リビング」にしました。高さを揃えたウッドデッキと繋がり、より部屋が広く見えます。「三和住建の住宅性能が優れているところに魅力を感じました。また、壁に丸みを付けている所など、細かい部分まで気遣いができる工務店だと感じ、ここなら安心して頼めると思いました。」とご主人。ZEH仕様の高い住宅性能に満足していただけています。「エアコンをつけるとすぐに部屋全体が温まりますし、冬は結露も全くなく、とっても快適です。」と奥様。家族が楽しく暮らす様子を見せていただきました。

一段高さを設けたことで、遊ぶ場所と食事の場所とを区別してきれいをキープ

フローリングと同系色の上品なベージュ色の畳リビングは、ウッドデッキとの繋がりを考慮してリビングから一段高さを設けました。「子供達も自然とおもちゃで遊ぶ場所と、ご飯を食べる場所と区別できるようになり、ダイニングはいつもきれいをキープできます。」と奥様。床暖房も入っているので、暖かい畳でゴロゴロと。とっても気持ちよさそうですね。屋根付きのウッドデッキは、雨の日やコロナ禍での生活で大活躍だったそうです。



家族の情報を夫婦でシェアできるキッチン壁

グレージュ色のキッチン周りの壁は全てマグネットが使える仕様になっています。保育園のお知らせを貼って、情報をシェア。ご夫婦でスケジュール管理に便利に使われています。ダイニングテーブル近くに置いておきたいティッシュケースも壁にくっつけることでテーブルを広々使えます。



お施主様訪問記
みんなの
おウチ
OUR DESIGN

毎日の洗濯家事がスムーズ 日差しがたっぷり入るサンルーム

洗面脱衣室に設けたハンガーパイプやサンルームは、毎日の洗濯家事をスムーズにしています。「保育園から、どろんこで帰ってくる日もあるので、洗面台で予洗いをして、サッと掛けておくことはできるのは、とっても便利です。」と奥様。備え付けのハンガーパイプは、無駄のないデザインで見た目の印象もスッキリしています。日差しがたっぷり入るサンルームは、小窓を設けたので、風の通りも良く洗濯物が乾きやすいです。エアコン用コンセントを配置しているので、将来は部屋として使うこともできるようになっています。



▲サンルーム

洗面室▶

トイレと洗面台 統一感を持たせた壁紙

2階の洗面台とトイレの壁紙を揃えて統一感を持たせました。暖かみのある壁紙とお洒落な照明や鏡で雰囲気のある可愛らしい空間が作られています。奥様お気に入りの「推しスポット」です。

2階のトイレと洗面台▶



収納力抜群の考えられた玄関

奥行きのある玄関収納は、奥様リクエストの有孔ボードを取り付け抜群の収納力。見える部分はいつもきれいを保てます。「自転車充電用のコンセントがあると便利だと提案していただき採用したのは正解でした」と奥様。毎日使うヘルメットなどはアイアンバーに掛けてあえて見える収納に。



▲玄関壁のアイアンバー

▲有孔ボード付きのシューズクローカー

お子さまの成長に合わせて部屋の間取りや使い方を変化



① 子供部屋の将来

現在はご主人のリモートワーク部屋として使っています。将来、子供部屋を2つに仕切るように、下がり壁をつくりました。下がり壁を設けたことで、リフォーム時には建具を設置するだけでラクチンです。

② 和室の将来

現在はご家族皆様の寝室として使っている和室。将来的には来客用の部屋として使う予定です。ウッドデッキにも繋がっている間取りで穏やかな日差しが心地よいです。現在2階寝室にある桐箪笥は曾祖母様から受け継ぎメンテナンスを施し大切にお使いです。いつかは和室に持っていく予定で、将来、より素敵な和室が完成しそうで楽しみですね。



家族の成長を楽しむ住まい

打ち合わせも、いつも賑やかで楽しくできました。お子様思いのご夫婦。お子様の成長と共に変化する生活スタイルを考えられた素敵なお住まいでした。5年後、10年後、またどのような住まい方をされるのか今から楽しみです。これからも末長くお付き合いいただけますよう精進したいと思います。取材にご協力いただきましてありがとうございました。



N 様邸 横浜市

夫婦と子 2人

延べ床面積 105.16 m²

敷地面積 125.22 m²

竣工 2021年8月